

6月16日（月）全校朝の会「當麻小学校のくまさん」 「いのちをまもろう」

全校朝の会で、「當麻小学校のくまさん」と「いのちをまもろう」という話がありました。（学校長の話一部抜粋）

みなさん。おはようございます。

先日の創立150周年記念事業では、航空写真をとりました。中将餅もいただきましたね。みんなで、當麻小学校の創立150周年をお祝いできて、とてもうれしかったです。また、下村さんが、150本のマリーゴールドを種から育ててくださいました。学校で、美しい花をさかせてくれています。うれしいですね。11月には、みなさんが考える地域の方との交流会をします。ぜひ、がんばりましょう。

さて、進んであいさつ　しっかり聴く　進んでひとりひとりがかつやくする頑張っていますか？くまったときは、自分で考えて、みんなで助け合っていますか？　先日、たくさんお客様が、学校にお見えになったときに、よく聞こえる声で、挨拶をしているすがたをたくさん見ました。気持ちの良いあいさつだなあと感心しました。これからも、進んで気持ちの良いあいさつしましょう。また、忍法聴くの心も、しっかりとがんばりましょう。

當麻小学校のくまさんを紹介します。学校探検で、2年生のみなさんが、1年生のみなさんに、親切に学校を案内してくれていました。優しく、あんないしてくれていて、とてもうれしかったです。これは、献立をかえてくれている様子です。毎日、してくれています。給食の片付けの様子です。毎日、みんなのために、働いてくれています。全校朝の会では、計画委員会のみなさんが、打ち合わせをして進めてくれています。掃除も進んでしてくれていますね。休み時間に、草引きをしてくれている人がいて、とても感心しました。當麻小学校のみなさんは、本当に優しいなあと感心しています。これからも、當麻小学校のくまさんが、たくさん増えるといいなあとと思います。



また、先日、たいまっこ会議が開かれ、今年の児童会目標が決まりました。「みんなが主役全力チャレンジたいまっこ」です。みんなで、話し合っ
て決めた目標です。當麻小学校のみなさん一人一人が、主役となって、この
當麻小学校をつくっていくのです。ぜひ、がんばってください。



さて、今日は、いのちをまもるという話をします。この音は、なんでしょ
う。（心臓の音をきく）これは、心臓の音です。みなさん、一人一人、同じ
音がきこえます。なんと、1日、10万回どきどきするそうです。この音が、
止まると、みなさんのいのちがなくなってしまうです。とても、悲しいこと
です。今日からプールが始まりますね。プールはとても楽しいですが、1つ
間違えると命に関わることがたくさんあります。この後、体育担当の先生が
おっしゃられることをよく守り、先生たちの話をしっかりと聞いて学習しま
しょう。そして、目標を決めて、自分の泳ぐ力をしっかりと伸ばしましょう。

先生たちも、みなさんの命を守るために、訓練をしています。

また、先日行われた引き渡し訓練も命を守るための大切な訓練です。大切
ないのちを守るために、しっかりと話を聴いて、行動しましょう。

みなさんが、登下校の時に、地域のみなさんが、見守り活動をしてくださ
っています。835運動と言って、学校に行く朝の8時、学校から帰る昼の3時、
家に帰る夕方5時に、地域で見守りをしてくださっています。みなさんの
大切ないのちを、見守ってくださっています。安心ですね。お会いしたとき
は、気持ちの良いあいさつもしましょう。命は、一つしかありません。大切
な命をしっかりと守りましょう。

最後に、「電池が切れるまで」という本の詩を紹介します。当時小学4年
生だった宮越由貴奈さん、が書いた詩を紹介します。由貴奈さんはこの詩を
書いて4ヶ月後に病気のためなくなっていました。

命 宮越由貴奈

命はとても大切だ 人間が生きるための電池みたいなもの
でも電池はいつか切れる
命もいつかはなくなる
電池はすぐに取り替えられるけども
命はそう簡単には変えられない
何年も何年も月日経って やっと神様から与えられるものだ
命がないと人間は生きられない
でも命なんかいらないと言って命を無駄にする人もいる
まだ沢山命が使えるのにそんな人を見ると悲しくなる
命は休むことなく働いているのに
だから私は命が疲れたというまで精一杯生きよう

自分の命を是非、大事にして行って欲しいと思います。それと同時に、自分の周りにいる仲間やまわりの人の命も大事にして行って欲しいと思います。これで、校長先生のお話を終わります。

